

『よさ、とりえ、輝く個性を伸ばし、笑顔あふれる学校』



長野中だより

学校教育目標

よく考え進んで学ぶ生徒
誠実で思いやりのある生徒
心身ともにたくましい生徒

令和元年5月7日発行 第2号 行田市立長野中学校 TEL 048-554-2240
ホームページアドレス <http://www.gyoda-naganochu.ed.jp/news/>

『令和』 ～ 長野中新時代…築くのは君たちだ！ ～

校長 漆原 亮

新年度になって早くも一か月が経とうとしています。元号も変わり、新鮮な気持ちで新たな時代を築き、担っていこうという思いが満ちてきます。

この一カ月の長中生の様子をふり返ると、

- ①準備登校で今年度見えた先生方の紹介と顔合わせの集会時に、きちんとした態度、返事、体育館に響く歌声のよさなど、先生方のハートをとらえ、「感動しました」と話されていました。



- ②新学年になって3日目にもかかわらず、避難訓練で私語なく整然と避難集合し、しかも所要時間が3分21秒でした。気持ちを込めて取り組んでいる証です。

- ③進修館高校に新しく赴任された校長先生、副校長先生がお見えになり、「長野中のグラウンドが見えるのだが、よく声を出してしっかりと取り組んでいますね。」のお言葉。

- ④離任式での感動的な送る言葉や、学年のお別れ会での取組。本校を去られた先生方があらためて長中生のそうした姿に感動していました。長年お勤めになった先生の「長中生は温かい、人間的なつながりができる。」の言葉がじわじわと胸に広がってきました。



たぶんこれ以外にもきっと長中生のよさが、そこそこに発揮されていることと思います。伝統的に、地力と底力のある長中生ですから、「ここぞ」という時はさらに輝きを増していくことと思います。

ところで、私たちは日本史で「太平の眠りを覚ます上喜撰(じょうきせん) たった四はいで夜も寝られず」という狂歌を学びました。当時のペリー来航について、人々がいかに驚き・恐れを抱いていたかがわかります。しかしひるむことなく、その後若き志士たちによって明治という新しい時代が築かれました。

これから『令和』という新しい時代になります。来る社会は、いっそう変化の激しい予測困難な世の中になると思われます。しかし、歴史からうかがい知れるように、『若者の気概』がいかに未来を構築する原動力になるか自明であり、その活躍が期待されます。そしてその活躍の主役は、“まぶしい新緑のような”中学生が今後務めていくのです。

上に挙げたように様々なよさを発揮してきている長中生ですが、「主体的・対話的で深い学び」、「カリキュラムマネジメント」に則って、「自ら考え、考えをまとめ、発信し、いっそう一体感を深めていく」教育活動をさらに推進していきます。「未来とは現在のことである。(The future is now!)」と言われるように、現在の学びの充実を図り、一日一日積み重ねながら、自己実現の図れる将来・未来へとつなげていくことを願っています。

5月行事予定

新入生歓迎会 開催される

7	火	A短、PTA評議員会 14:30、部活動保護者会 16:00
13	月	A短
14	火	中間テスト
15	水	A短、専門委員会
16	木	歯科健診 9:30
17	金	午前A短、⑤授業参観、PTA総会 PTA歓送迎会
20	月	月曜6時間授業、教育実習(~6/7)
22	水	北埼玉地区通信陸上競技大会
23	木	B短、全校朝会(含. 実習生紹介)
24	金	A短、まきば園訪問
25	土	小学校運動会
28	火	1年校外学習
29	水	耳鼻科検診 13:20、安全の日
30	木	⑥小中連携授業参観
31	金	3年修学旅行説明会、午前A短



4月16日(火)、生徒会主催による「新入生歓迎会」が開催されました。新入生はアーチで迎えられ、上級生の温かい歓迎を受けました。3年間一生懸命続けられる部活動を決めていきましょう。



1年生の授業風景です。数学は1クラスを2つに分けて(①、②)、少人数での学習をしています。内容が専門的で濃くなってきますので、先生に質問するなどして、理解を深めていきましょう。



③は社会科の授業の様子です。各班で課題に沿って取り組んでいます。考えや意見を活発に述べて、学習を深めていくことが大切です。



学校で習っただけではきちんと身につけません。家庭学習をしっかりと行いましょう。

お子さんが学校で学んだことについて、ご家庭で、ぜひ話してみてください。

保護者の皆さまの働きかけが、子供たちの「生きる力」を育む大きな原動力になります。保護者の働きかけがある子供の学力は高いという傾向があります。

- 学校や友達のこと、地域や社会の出来事など家庭での会話が多い。
- テレビ・ビデオ・DVDを見る時間などのルールを決めている。
- テレビゲーム(携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム等を含む)をする時間を限定している。
- 子供に本や新聞を読むようにすすめている。
- 子供に最後までやり抜くことの大切さを伝えている。
- 自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。
- 地域や社会に貢献するなど人の役に立つ人間になることを重視している。

(平成29年度全国学力・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究)

文部科学省リーフレット 中学生の保護者の方へ 新しい学習指導要領 より抜粋